

平成 29 年 6 月 9 日

県内の医療提供体制の現状について

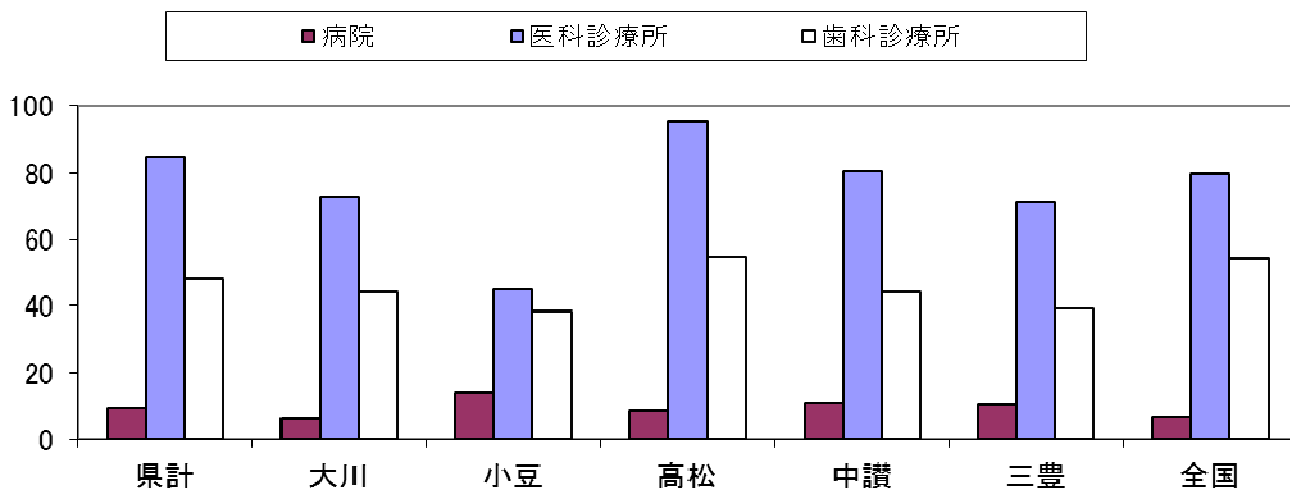
1 病院及び診療所の施設数

※ 人口 10 万人当たりの病院数は、大川保健医療圏を除いて、全国平均を上回っている。

※ 人口 10 万人当たりの医科診療所数は、県計では全国平均を上回っているが、大川、小豆及び三豊保健医療圏において、全国平均を下回っている。

※ 人口 10 万人当たりの歯科診療所数は、高松保健医療圏を除いて、全国平均を下回っている。

人口 10 万人当たりの医療施設数



(平成 27 年 10 月 1 日現在)

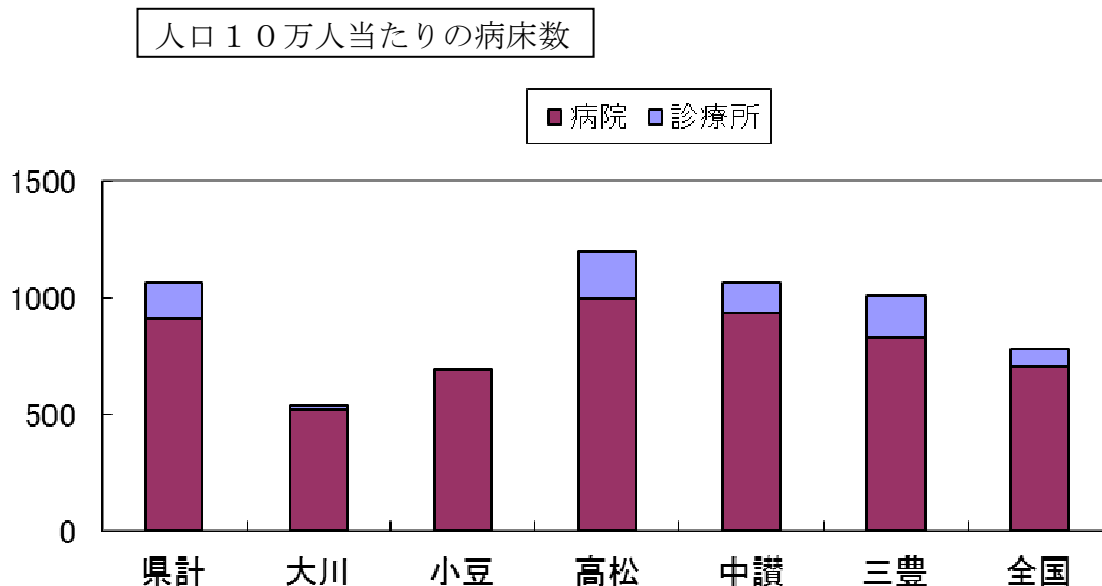
	病院		医科診療所		歯科診療所	
	施設数	人口 10 万人当たりの施設数	施設数	人口 10 万人当たりの施設数	施設数	人口 10 万人当たりの施設数
大川	5	6.1	59	72.6	36	44.3
小豆	4	13.9	13	45.0	11	38.1
高松	38	8.4	429	95.0	246	54.5
中讃	31	10.7	233	80.5	128	44.2
三豊	13	10.4	89	71.2	49	39.2
県計	91	9.3	823	84.3	470	48.1
全国	8,480	6.7	100,995	79.5	68,737	54.1

資料：「平成 27 年 香川県の医療施設」より作成

2 病床数

(1) 一般病床

※ 人口10万人当たりの病院の一般病床数及び診療所の一般病床は、県計では全国平均を上回っているが、大川及び小豆医療圏において、全国平均を下回っている。



	一般病床			
	病院	人口10万人当たりの病床数	診療所	人口10万人当たりの病床数
大川	425	522.7	15	18.4
小豆	200	692.9	0	0
高松	4,510	998.7	916	202.8
中讃	2,711	936.1	373	128.8
三豊	1,038	830.8	224	179.3
県計	8,884	910.0	1,528	156.5
全国	893,970	703.4	97,044	76.4

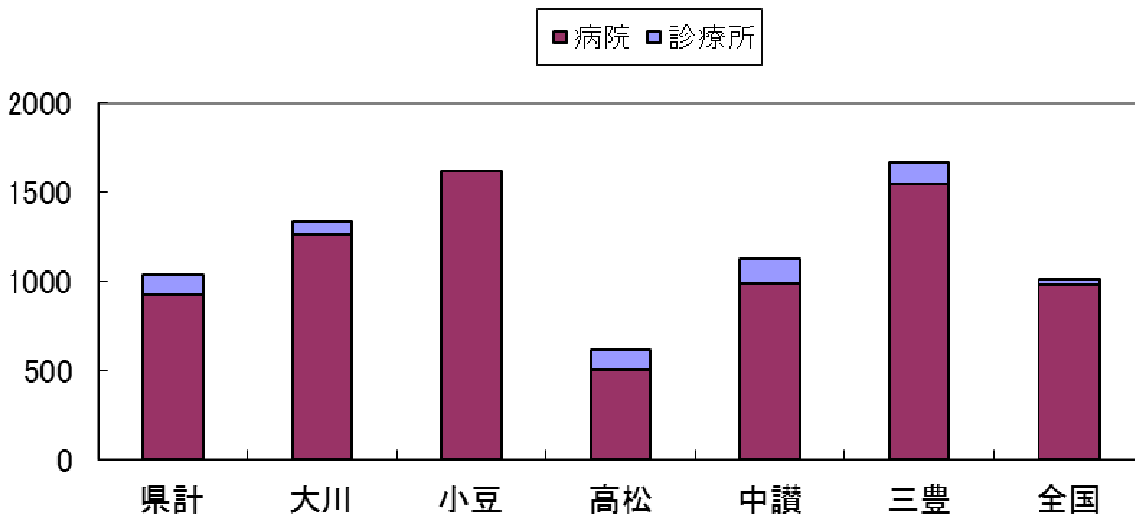
資料：「平成27年 香川県の医療施設」より作成

(2) 療養病床

※ 県内の65歳以上人口10万人当たりの療養病床数は、概ね全国並みであるが、診療所の療養病床数が多くなっている。

※ 地域における偏在が見られ、高松保健医療圏において少なく、小豆及び三豊保健医療圏において多くなっている。

65歳以上人口10万人当たりの病床数



	療養病床			
	病院	65歳以上人口 10万人当たりの 病床数	診療所	65歳以上人口 10万人当たりの 病床数
大川	372	1,270.1	19	64.9
小豆	185	1,612.5	0	0
高松	599	506.5	130	109.9
中讃	851	991.2	114	132.8
三豊	639	1,542.6	50	120.7
県計	2,646	924.2	313	109.3
全国	328,406	981.3	10,657	31.8

資料：「平成27年 香川県の医療施設」より作成

3 基準病床数及び既存病床数、必要病床数及び病床機能報告における報告数

(1) 基準病床数及び既存病床数

※ 感染症病床以外については、いずれの圏域においても既存病床数が基準病床数を上回る病床過剰地域となっている。

平成 29 年 5 月 1 日現在

病床の種別	圏域名	基準病床数	既存病床数	(うち診療所療養病床数)	基準病床数と既存病床数との差
療養病床 及び 一般病床	大川保健医療圏	361	813	16	452
	小豆保健医療圏	198	312	0	114
	高松保健医療圏	4,761	5,133	119	372
	中讃保健医療圏	2,620	3,517	108	897
	三豊保健医療圏	946	1,721	35	775
	計	8,886	11,496	278	2,610
精神病床	県全域	2,943	3,427	—	484
結核病床	県全域	35	118	—	83
感染症病床	県全域	24	20	—	△4

資料：香川県医務国保課

(2) 必要病床数及び病床機能報告（H28 年度）における報告数

※ 平成 28 年 10 月に策定された香川県地域医療構想における平成 37 年（2025 年）の必要病床数と平成 28 年度病床機能報告による報告数

構想区域	必要病床数	高度急性期	急性期	回復期	慢性期
	報告数				
東部構想区域	必要病床数	607	1,853	1,698	1,093
	報告数	633	3,648	551	1,257
小豆構想区域	必要病床数	10未満	83	102	73
	報告数	0	185	0	127
西部構想区域	必要病床数	439	1,450	1,596	1,118
	報告数	128	2,773	671	1,818
県計	必要病床数	1,046	3,386	3,396	2,284
	報告数	761	6,606	1,222	3,202

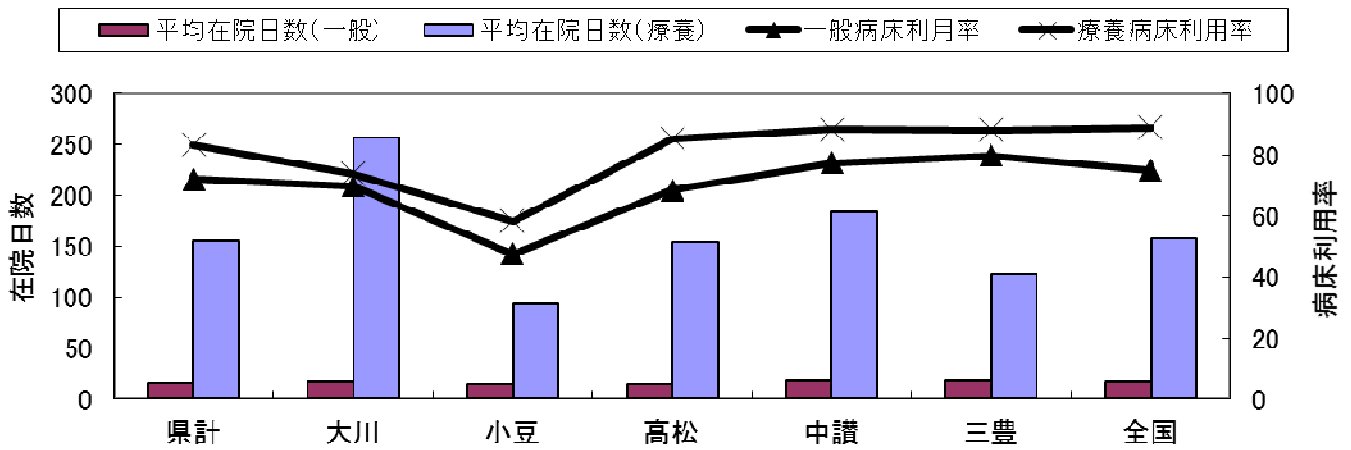
資料：香川県医務国保課

4 病院、療養病床を有する診療所の病床利用率と平均在院日数

※ 一般病床の病床利用率は小豆保健医療圏で若干低いものの、概ね全国並みであり、平均在院日数は三豊保健医療圏が最も長くなっている。

※ 療養病床の病床利用率は小豆保健医療圏で若干低いものの、概ね全国並みであり、平均在院日数は、大川保健医療圏で全国平均の1.5倍を超える長さになっている。

病床利用率と平均在院日数



	一般病床		療養病床	
	病床利用率	平均在院日数	病床利用率	平均在院日数
大川	69.8	17.2	73.8	256.2
小豆	47.6	14.9	58.3	93.2
高松	68.3	15.0	85.3	154.0
中讃	77.4	18.2	88.2	183.5
三豊	79.8	18.4	88.1	123.0
県計	72.0	16.4	83.4	155.2
全国	75.0	16.5	88.8	158.2

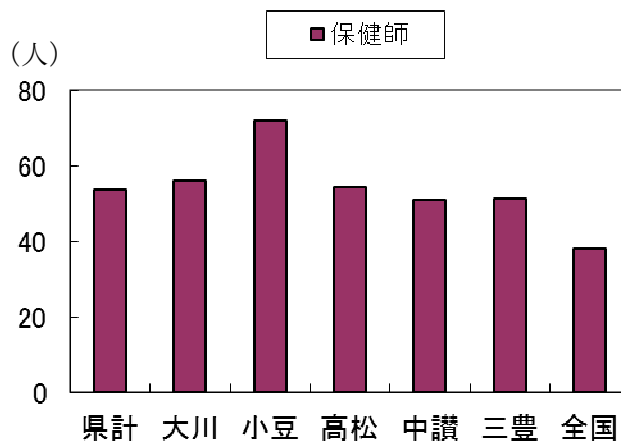
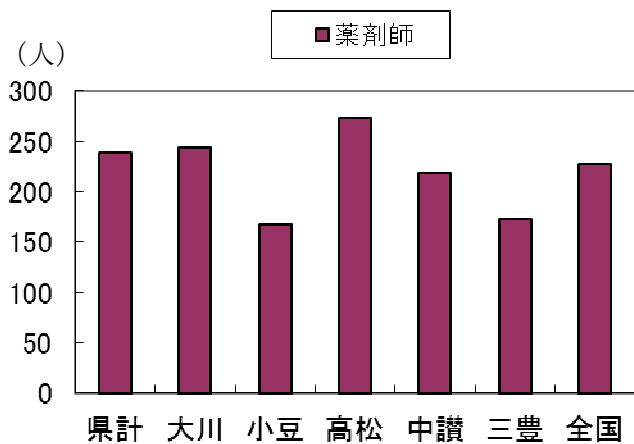
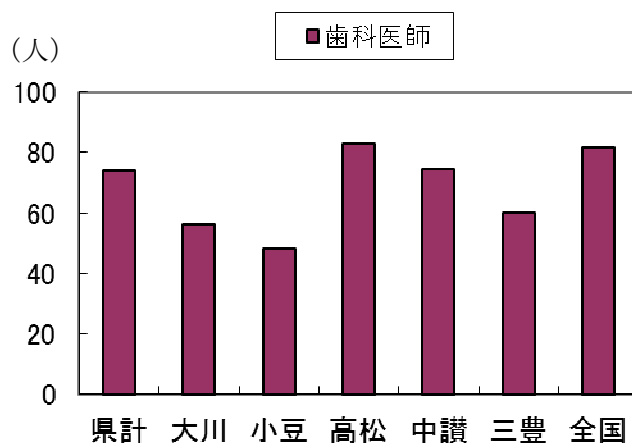
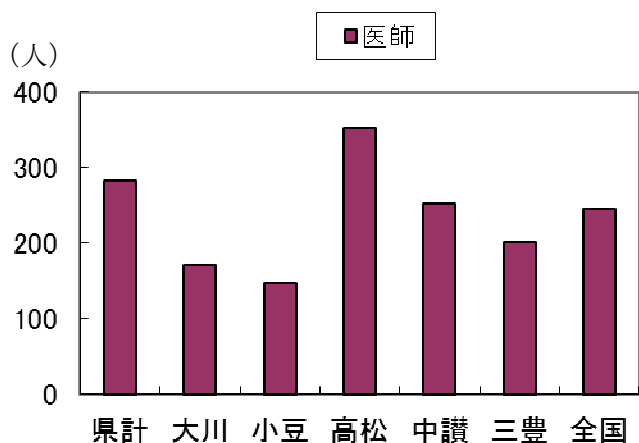
資料：「平成27年 病院報告」厚生労働省より作成

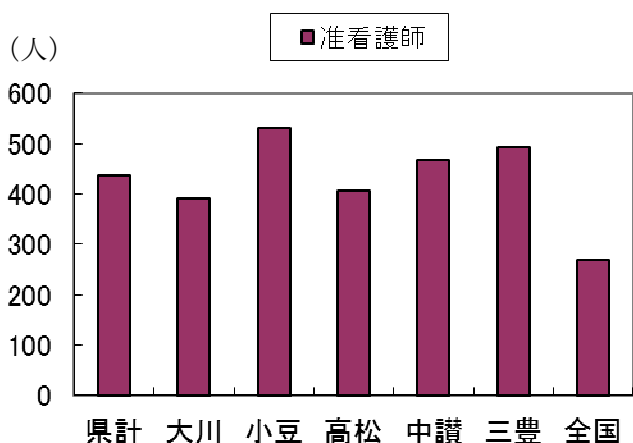
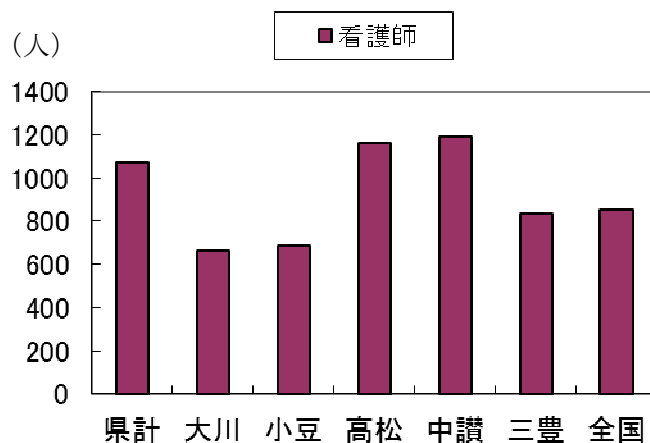
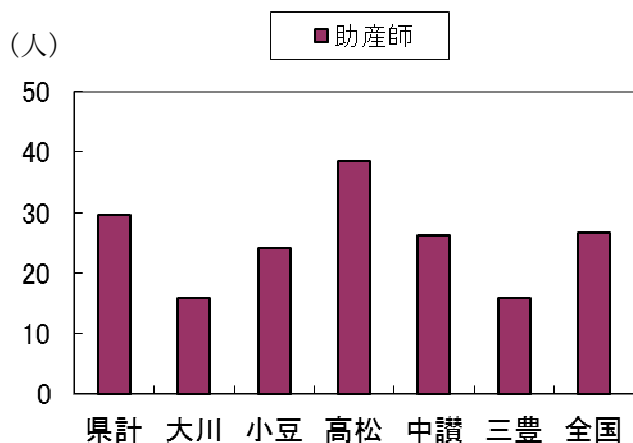
5 医療従事者

※ 県全体で見ると、歯科医師を除いて、医療従事者数は全国平均を上回っているものの、地域ごとの偏在が見受けられる。

※ 小豆保健医療圏で全国平均を下回る職種が多く、大川及び三豊保健医療圏にも同様の傾向が見受けられる。

人口10万人当たりの医療従事者数





(1) 医師数、歯科医師数及び薬剤師数

(平成26年末現在)

	医師		歯科医師		薬剤師	
	医師数	人口 10 万人当たりの人数	歯科医師数	人口 10 万人当たりの人数	薬剤師数	人口 10 万人当たりの人数
大川	140	170.7	46	56.1	200	243.9
小豆	43	147.3	14	48.0	49	167.9
高松	1,593	352.3	374	82.7	1,232	272.4
中讃	732	252.5	216	74.5	633	218.3
三豊	254	200.4	76	60.0	218	172.0
県計	2,762	281.8	726	74.1	2,332	237.9
全国	311,205	244.9	103,972	81.8	288,151	226.7

資料：「平成27年 香川県の医療施設」より作成

(2) 就業保健師数及び助産師数 (平成26年末現在)

	保健師		助産師	
	保健師数	人口10万人当たりの人数	助産師数	人口10万人当たりの人数
大川	46	56.1	13	15.9
小豆	21	71.9	7	24.0
高松	246	54.4	174	38.5
中讃	148	51.0	76	26.2
三豊	65	51.3	20	15.8
県計	526	53.7	290	29.6
全国	48,452	38.1	33,956	26.7

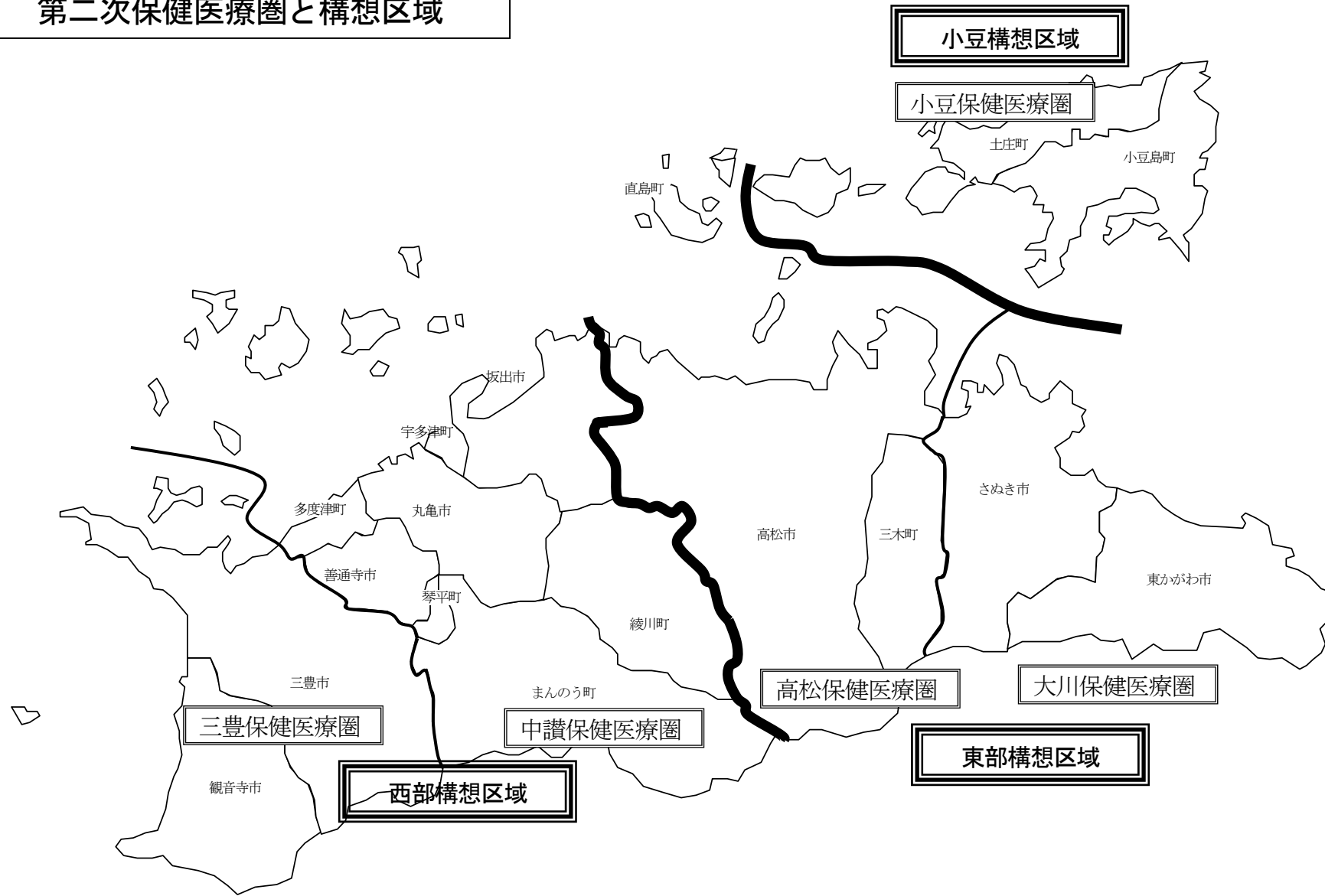
資料：「平成27年 香川県の医療施設」より作成

(3) 就業看護師数及び准看護師数 (平成26年末現在)

	看護師		准看護師	
	看護師数	人口10万人当たりの人数	准看護師数	人口10万人当たりの人数
大川	543	662.1	321	391.4
小豆	201	688.6	155	531.0
高松	5,256	1,162.3	1,832	405.1
中讃	3,456	1,192.0	1,353	466.7
三豊	1,058	834.6	623	491.4
県計	10,514	1,072.7	4,284	437.1
全国	1,086,779	855.2	340,153	267.7

資料：「平成27年 香川県の医療施設」より作成

第二次保健医療圏と構想区域



災害拠点病院位置図 (H29. 4. 1 現在)

